

令和4年4月20日
観光庁

「第2のふるさとづくりプロジェクト」がいよいよ本格始動します！

観光庁では、「何度も地域に通う旅、帰る旅」という新たな旅のスタイルの普及・定着を図るべく、「第2のふるさとづくりプロジェクト」を推進しています。

今年度より、宿や街中での滞在環境、移動の足の整備、マーケティングなど地域づくりに必要な取組を支援すべく、モデル実証などの取組を開始することといたしました。今後、優良事例の創出及びその横展開を進め、地域の活性化、稼げる地域づくりを進めて参ります。

モデル実証地域の決定

全国から多くの優れた提案をいただいた中から、有識者による選定の結果、19の地域においてモデル実証を実施することとなりました。（別紙1）

第2のふるさとづくりの推進

モデル実証の対象であるかどうかに関わらず、関係者による取組を支援するため、関係省庁とも連携し、取組趣旨にご賛同いただける地域、企業、団体等の参画による「情報交換の場」（コンソーシアム等）を立ち上げることを検討しています。

具体的には、各主体の取組について観光庁及び地方運輸局による助言等を行うほか、優れた取組手法の共有、メディア等への情報発信機会の提供等を行っていく考えです。幅広い方々のご参画をお待ちしております。

注：「情報交換の場」の詳細については改めてご案内します。

<第2のふるさとづくりプロジェクトとは>

新型コロナウイルス感染症の影響等によって働き方・住まい方に関する意識が変化する中で、密を避け、自然環境に触れる旅へのニーズなどが高まっています。こうした新しい動きも踏まえ、国内観光の新しい需要を掘り起こし、地域経済を活性化する観点から、いわば「第2のふるさと」として、「何度も地域に通う旅、帰る旅」という新たな旅のスタイルを提案しています。（別紙2）

詳細はこちらをご参照ください。

- 「第2のふるさとづくりプロジェクト」に関する有識者会議

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/dai2nofurusato.html>

- 第2のふるさとづくりプロジェクト オープンワークショップ～新たな旅のスタイルの価値～

<https://youtu.be/lzM1D-AFlmw?list=PLcGUeNijiPULJSmnKrsH4azTkLu5WQxL->

問合せ先

観光庁 観光地域振興部 観光資源課 担当：日比・若林・木村
E-MAIL：hgt-okaeri@mlit.go.jp TEL：03-5253-8924(直通)
注：可能な限り、メールでのお問合せにご協力をお願いします。

「第2のふるさとづくりプロジェクト」モデル実証事業採択一覧

No.	申請団体名	事業名	対象地域
1	北国からの贈り物株式会社	北海道・国立公園の町で『食住遊働』コンセプトによるどさん子育成プログラム実証事業	北海道川上郡弟子屈町
2	福島市フルーツラインエリア観光推進協議会	福島市産の蚕の糸が結ぶ文化と人～シルクロードが導く新たなふるさとづくり～	福島県福島市
3	一般社団法人ばんだい振興公社	農泊就労体験×DX戦略×パッケージで創出する第2のふるさと	福島県磐梯町
4	那須エリア・ネイチャーツーリズム協議会	ネイチャーツーリズムを軸に那須エリアの流動人口を増やす「オンライン・オフラインハイブリッド型」ファンマーケティング実証事業	栃木県那須郡那須町
5	一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社	年間300日以上祭りを開催！地域の象徴「祭り」をハブにコミュニティをつなぐプロジェクト	埼玉県秩父市ほか
6	東武鉄道株式会社	都市近郊における『第3の学びの場』モデル形成実証事業	埼玉県比企郡小川町
7	一般社団法人佐渡観光交流機構	スローネイバーフッド佐渡×東京プロジェクト	新潟県佐渡市
8	一般社団法人雪国観光圏	「地域に何度も通う旅・帰る旅」を持続可能かつ再現性高く実現するためのカスタマー・プラットフォームづくり（CRM基盤）および関係性構築人材の育成プロジェクト in 雪国観光圏	新潟県南魚沼市ほか
9	日本海3県市民アンバサダー推進協議会	市民アンバサダー×地域の案内人コミュニティが紡ぐ、美食地質学と第2のふるさとを探る旅事業	富山県、福井県、鳥取県
10	一般社団法人下呂温泉観光協会	旅人と地域の人々が繋がり続ける新たな旅の創出「ミートアップ下呂温泉郷」事業	岐阜県下呂市
11	一般財団法人京都ゼミナールハウス（あうる京北）	「京北エシカルヴィレッジ」構想～ギフトエコミー（贈与経済）の開発による地域貢献型交流の創造～	京都府京都市右京区
12	一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会	地域に通う、心が通う、課題解決型ラーニングツーリズム事業	京都府南丹市美山町
13	鳥取県	はじめまして＆おかえり鳥取プロジェクト ～人口最少県の生き残りチャレンジ～	鳥取県鳥取市ほか
14	島根観光共同企業体設立準備協議会	「しまね版SDGsの旅」から始まる何度も島根に通う旅、帰る旅の実現	島根県松江市ほか
15	久喜銀山振興協議会	埋もれた価値を掘り起こそう！久喜銀山から始まるコミュニケーションツーリズム創出事業	島根県邑南町
16	瀬戸内ワークス株式会社	地域に「役割（働く・学ぶ）」を。関係地を作る瀬戸内Life Experience	香川県三豊市
17	東峰村	「もう一つのふるさと＝感幸地・東峰村」を目指した、屋外宿泊型滞在コンテンツ開発及び事業者連携スキームの構築	福岡県朝倉郡東峰村
18	ラーケーション阿蘇推進協議会	ラーケーション阿蘇（Learning Vacation Aso = LVA）のファン構築事業	熊本県南阿蘇村
19	日本航空株式会社	沖縄県やんばる3村 「コンシェルジュが来訪者と地域を繋ぎ、一緒につくる第2のふるさと」	沖縄県国頭村ほか

第2のふるさとづくりプロジェクト(「何度も地域に通う旅、帰る旅」)

【別紙2】

- インバウンドが本格的に回復するまでには時間がかかるため、国内観光需要の掘り起こしが必要。
 - 新型コロナウイルス感染症の影響により、密を避け、自然環境に触れる旅へのニーズが増加。また、大都市にはふるさとを持たない若者が増え、田舎にあこがれを持って関わりを求める動きも存在。
 - こうした新しい動きも踏まえ、働き方や住まい方が流動化している今、
 - ① いわば「第2のふるさと」を作って、「何度も地域に通う旅、帰る旅」という新たなスタイルを推進・定着させ、
 - ② 地域が一体となって「稼げる地域」とし、地域活性化を図りたい。
- ⇒ 令和4年度、モデル実証を展開し、実践を通じ更に課題を見出し、次年度以降の事業に活かしていく。

① 滞在コンテンツ

お手伝い型なりわい観光コンテンツ提供

(三重県鳥羽市)



人材不足に悩むワカメ漁 ⇔ 社会貢献をしたい都市部人材
➡ 体験にとどまらず、「第2のふるさと」化

地域の課題解決に参画するコンテンツ提供

(山梨県北杜市)



○ 多世代が集う社員研修の中で、地方部でコメ作りに参画
○ 荒地の整備から田植え、収穫までを経験。
➡ 地域の課題解決参画により、「第2のふるさと」化

② 滞在環境

古民家活用による魅力的な滞在環境提供

(兵庫県丹波篠山市)



○ 古民家を活用し、宿泊、飲食等を通じて限界集落を再生
○ マルシェ等により新たな交流を創出し、魅力的な生業・居住環境等を提供

港町の個性ある空き家群を面的に再生

(広島県尾道市)



○ 地域に多数存在している問題になっている空き家を改築し、地域の生活感ある新しい宿泊の受け皿を用意し、柔軟な滞在環境を提供

③ 移動環境

鉄道運賃 + 宿泊サブスクリプション



○ J R 西日本と(株)KabuK Styleが提携
○ 交通運賃割引・宿泊施設のサブスクにより、新たなライフスタイルを推進する実証事業を実施

日本初の観光型MaaS「Izuko」

MaaSを通じて提供しているサービス



○ 伊豆の旅行において、鉄道、バスのほか、A I オンデマンド乗合交通、レンタカー、自転車等目的地までの最適ルート検索、予約・決済が可能なシステム